

2023年度 生徒アンケート報告

2023年度の生徒アンケート実施結果を報告します。

1. 調査の目的

1. 授業強化の一連の取り組みの成果を見る。
2. 今後の学校力向上に向けた課題抽出のための基礎資料とする。

2. 実施日と実施方法

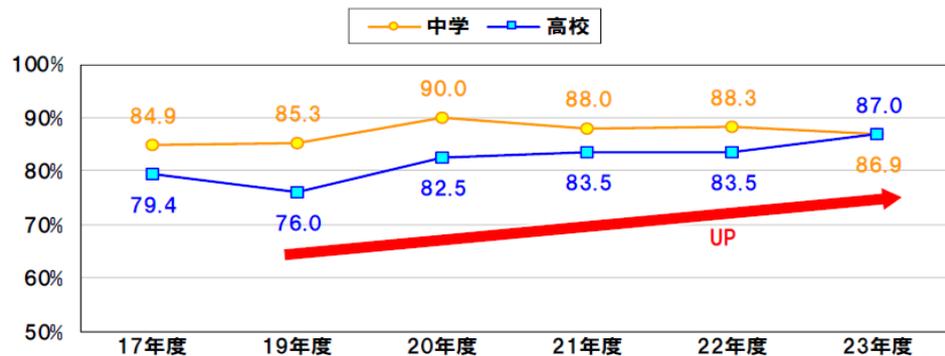
2024年1月17日(高校3年生)、3月5日(高校1、2年生)、3月4日(中学生)に実施しました。
回収件数は2243件(2022年度は2260件)でした

3. 結果報告

① 入学後の満足度

全体値 経年推移

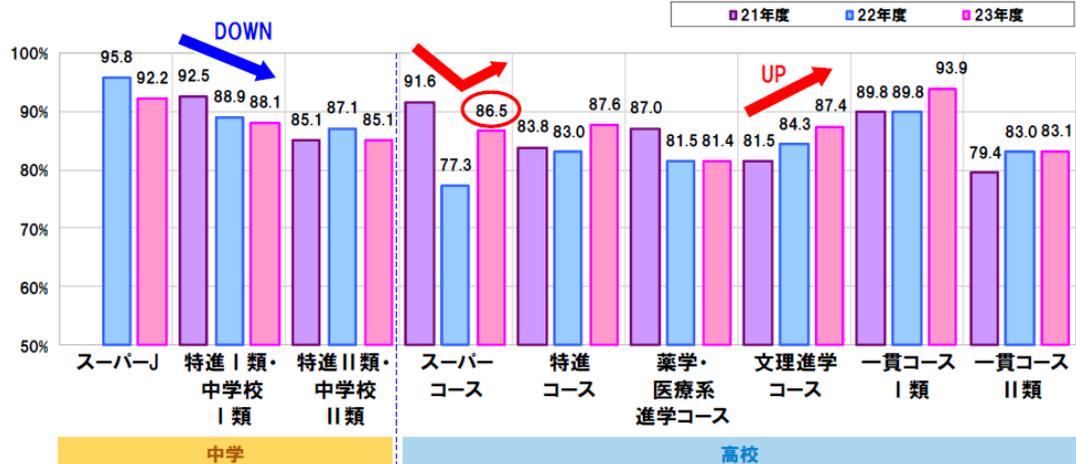
「大変満足している」+「まあまあ満足している」回答率推移



中学校では、満足度が22年度と同程度の高水準を維持。
高校の満足度は、19年度以降上昇し、最高値となっている。

コース別 経年推移

「大変満足している」+「まあまあ満足している」回答率推移

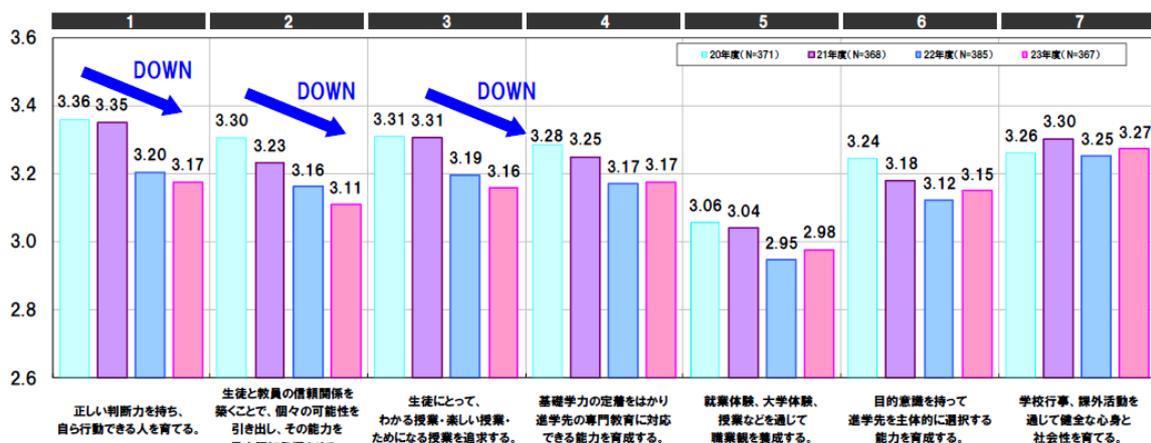


中学校の満足度をコース別で見ると、“特進I類・中学校I類”において年々低下。
高校では、“文理進学コース”の値が年々上昇している。
また、22年度で大幅に低下していた“スーパーコース”は、約10pt上昇。

② 教育方針浸透度

◆ 中学

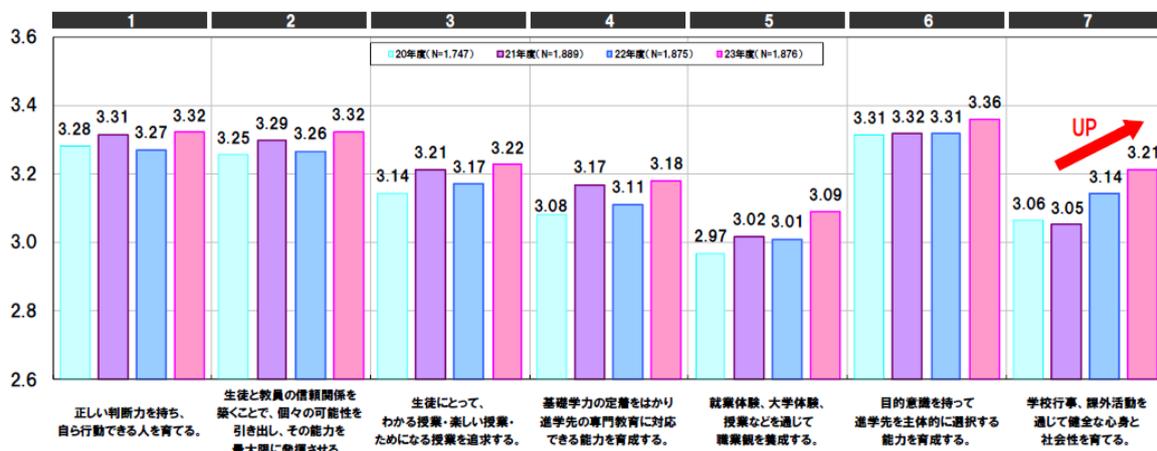
教育方針の浸透度 経年推移(中学)



「正しい判断力を持ち、自ら行動できる人を育てる」「生徒と教員の信頼関係を築くことで、個々の可能性を引き出し、その能力を最大限に発揮させる」「生徒にとって、わかる授業・楽しい授業・ためになる授業を追求する」において、浸透度が年々低下している。

◆ 高校

教育方針の浸透度 経年推移(高校)



全ての項目において、浸透度が22年度以降上昇している。「学校行事、課外活動を通して健全な心身と社会性を育てる」は、浸透度が21年度以降上昇している。